

平成30年度 新人看護職員研修予定表

- 【目的】1.社会人・組織人としての自覚、職業人としての自立を育成する  
2.厚労省新人看護職員研修ガイドラインに基づいた臨床実践能力の習得を目指し、段階的で継続性のある新人教育の実施

【目標】 正確な知識や技術を習得し、助言や指導を受けながら患者に安全な基本的看護サービスが提供できる

	研修内容	時間	講師(予定) 敬称略	ねらい	内容	担当	
4/2	月	新入職員オリエンテーション (就業規則、福利厚生等)	別紙参照	多職種	配布資料参照		総務 企画課
		医療安全	〃	医療安全委員会	〃		
4/3	火	新入職員オリエンテーション (医薬品・検体の取扱い等)	別紙参照	多職種	配布資料参照		総務 企画課
		感染管理	〃	感染管理者	〃		
		医療安全(チームステップス)	〃	医療安全管理者	安全な看護を実践するために必要なリスクマネジメントの基本を理解する	・リスクマネジメントとは ・チームステップスについて	
4/4	水	看護部の理念・方針	9:00~10:00	看護部長	蒲田医療センターの看護職および社会人としての心構えを理解する	・JCHOについて ・看護部の概要・組織について ・看護部の目標・目標管理 ・時間管理	教育 委員会
		看護部の教育方針	10:00~10:50	教育委員長	専門職業人として継続学習・生涯学習の必要性を理解する	・キャリア開発 ・成人学習者の理解 ・当院の教育体系 ・新人看護職員研修 ・キャリアブック	
		接遇、身だしなみ	11:00~12:00	副看護部長	職場で良好な人間関係を築くため、接遇・身だしなみの基本を理解する	・医療機関の職員としての接遇のポイント ・接遇マニュアル ・身だしなみチェックリスト	
		看護必要度	13:00~15:00	業務委員会	重症度、医療・看護必要度を理解し、正確に評価ができる	・重症度、医療・看護必要度について(改正点を踏まえて) ・評価・入力方法	
		スキンケア	15:10~16:30	皮膚・排泄CN	皮膚トラブルの原因を理解し、予防的なケアを行うことができる	・皮膚の生理・機能 ・予防的スキンケア ・TENAの取り扱いについて	
		看護協会について	16:40~17:00	看護部担当者	専門職として専門職能団体の必要性を理解できる	・日本看護協会について ・看護協会の入会方法	
4/5	木	電子カルテ操作方法	8:40~12:00	業務委員会	電子カルテの基本的な操作方法を理解する		教育 委員会
		看護記録	13:00~14:50	記録委員会	看護記録の意義を理解し、当院の基準に沿った記録を行うことができる	・看護記録とは ・看護記録の構成および当院の基準 ・看護記録上注意すべきこと	
		薬剤の取り扱い	15:00~15:50	教育担当者	安全な薬を行うための基本的な知識・技術を取ることができる	・投与方法別薬方法 ・ハイリスク薬・毒薬・麻薬の管理および取り扱いについて	
		移乗・移送(新卒看護職員)	15:50~16:30	教育担当者 PT	患者を安全に移乗・移送するための基本的な技術を理解する	・車椅子・ストレッチャーの取り扱い ・移乗方法 ・移送方法	
		採血・点滴の手順(既卒入職者)		看護部教育委員会 or 副看護部長	採血・注射に関連する当院採用の器具の使用法を理解する	ディキットより腕モデル2セット借用	
		院内案内	16:30~17:00				
4/16	月	採血・静脈注射(講義・演習)	13:00~15:00	教育担当者 ME	安全に採血・静脈注射を行うための基本的な技術を習得することができる	・採血・静脈注射の基礎知識 ・採血・静脈注射の実際	教育 委員会
		皮下注射(講義・演習)	15:10~15:50		安全に皮下注射を行うための基本的な技術を習得することができる	・皮下注射の基礎知識 ・皮下注射の実際	
		輸液ポンプ・シリンジポンプの管理	16:50~17:00		輸液ポンプ・シリンジポンプの基本的な知識を学び適切な取り扱い方法を習得する	・輸液ポンプ・シリンジポンプの基礎知識 ・取り扱い方法と注意事項 ・アラームの理解と対処方法	
5/18	金	ポジショニング	13:00~15:30	皮膚・排泄CN 褥瘡リンク	ポジショニングに必要な概念を理解し、実践できる	・ポジショニングとは ・体圧分散寝具の種類と選択方法 ・ポジショニング演習	三木 高田
		口腔ケア	15:40~17:10	歯科口腔外科	口腔ケアの必要性を理解し、適切な口腔ケア方法を習得できる	・口腔ケアの目的 ・口腔ケアアセスメントについて ・口腔ケアと全身状態への影響 ・口腔ケア方法について	
6/15	金	フィジカルアセスメント(体温・呼吸・循環)	13:00~14:00	教育担当者 心不全チーム	身体状態を的確に把握するために必要なフィジカルアセスメントについて理解する	・フィジカルアセスメントの概論 ・生体機能・症状別アセスメント方法	樋口 南口
		心電図	14:00~15:30		心電図の基本を理解し、正しく心電図の装着および管理ができる	・心電図の基礎知識 ・胸部誘導・12誘導心電図の実際 ・報告すべき心電図の理解	
		酸素療法と吸引	15:40~17:10		安全に酸素療法および吸引を行うための基礎知識を学び、基本的な技術を習得できる	・酸素療法とは ・酸素療法中の注意点 ・酸素療法の手順 ・吸引の目的と注意点 ・吸引の手順	
7/20	金	メンタルヘルスサポート	13:00~15:30	臨床心理士	ストレスを正しく理解し、対処方法を身につけることができる	・メンタルヘルスケアの必要性 ・ストレス度自己チェック ・ストレス対処法およびリラクゼーション法	津山 浅川
		3ヶ月の振り返り(社会人基礎力)	15:40~17:10	研修責任者	入職3ヶ月の自己の振り返りができ、不安・悩みを共有、ストレスの軽減を図ることができる	・3ヶ月での自己成長の理解 ・悩み・不安の共有 ・各自の工夫 ・1年後の姿について考える	
8/17	金	糖尿病ケア	13:00~15:00	糖尿病CN CDE	糖尿病の基礎知識および糖尿病患者に対する関わりについて理解することができる	・糖尿病の基礎知識(インスリン自己注射を含む) ・糖尿病患者を支える看護職の姿勢	與野 西村
		導尿・洗腸(排尿自立支援?)	15:10~17:10	教育担当者	安全に導尿・洗腸を行うために基本的な知識・技術を学ぶことができる	・導尿・洗腸の目的 ・看護手順に則って実践	
9/21	金	治療食の理解	13:00~13:30	栄養士	当院の治療食の種類を学び、その必要性を疾患と結びつけて考えることができる	・治療食の種類と特徴について ・嚥下訓練食について	三木 高田
		摂食・嚥下訓練と食事介助	13:30~15:20	言語聴覚療法士	摂食・嚥下機能について理解し、嚥下訓練・食事介助方法を習得することができる	・摂食・嚥下訓練のメカニズム ・嚥下訓練・食事緩徐方法の基礎知識および実際	
		経管栄養の看護(PEGケア)	15:30~17:10	皮膚・排泄CN	胃瘻患者の看護について理解し、手順に沿った経管栄養方法を習得することができる	・栄養管理の基礎知識 ・経管栄養方法について ・PEGについて ・経管栄養時の看護(演習を含む)	
10/19	金	周術期看護	13:00~14:50	教育担当者	周術期看護について理解し、手術を受ける患者の観察・ケアの基本を学ぶ	・術前および術当日の看護 ・手術中の看護 ・術後の看護	樋口 南口
		輸血療法	15:00~16:10	輸血委員会	安全に輸血を行うために必要な基礎知識および技術を習得することができる	・輸血療法の概要 ・指示から実施までの流れ ・輸血療法時の観察ポイントおよび注意点	
		半年間の振り返り	16:10~17:10	研修責任者	入職6ヶ月における自己の成長と今後の課題について考えることができる	・6ヶ月で成長できたことおよび今後の課題についてGW	
11/13	火	看護倫理	13:00~15:00	教育担当者	看護職の倫理綱領を理解し、綱領に沿った行動について考えることができる	・倫理・看護倫理とは ・看護職の倫理綱領について	津山 浅川
		認知症看護	15:10~17:10	認知症リンク	認知症患者について理解し、その対応について学ぶことができる	・認知症看護とは ・認知症ケア患者のアセスメント ・中核症状および周辺症状の理解とその看護	
12/21	金	急変時の看護、SBAR、気管内挿管、人工呼吸器管理	13:00~15:40	教育担当者 ME	急変時の看護について理解し、適切な救命処置および報告方法を学ぶことができる	急変時の看護 ・報告方法:SBAR ・救命処置方法(BLSの実際) ・気管内挿管時の介助方法	與野 西村
		人工呼吸器装着中の患者の看護	15:50~17:10		人工呼吸器のしくみとその管理、装着中の患者の看護が理解できる	・人工呼吸器の基礎 ・人工呼吸器の管理(アラームの対応を含む) ・人工呼吸器装着患者の看護	
1/18	金	退院支援、退院調整	13:00~15:10	退院支援リンク	退院支援・退院調整における看護職の役割を理解する	・地域包括ケアシステムとは ・当院の退院支援システム ・看護職の役割	三木 高田
		緩和ケア	15:20~17:10	緩和ケアCN	緩和ケア・グリーフケアについて基本的な考えを理解することができる	・緩和ケアとは ・緩和ケアの実際 ・エンゼルケアの目的と手順 ・グリーフケアとは	
2/15	金	多重課題(シミュレーション研修)	13:00~17:10	教育担当者	多重課題場面において優先順位を考えた対応ができる	・グループ別による多重課題演習 ・デブリーフィング	全員
3/22	金	確認テスト(未定)	13:00~14:00	教育担当者	1年間の学びの確認を行うことができる	・確認テストの実施 ・解答と解説	樋口 南口
		1年間のまとめおよび修了式(16:00~)	14:00~16:30		1年間の自己を振り返り2年目の目標を明確にできる	・1年間の成長と2年目の目標についてのGW ・メンバーシップについて	